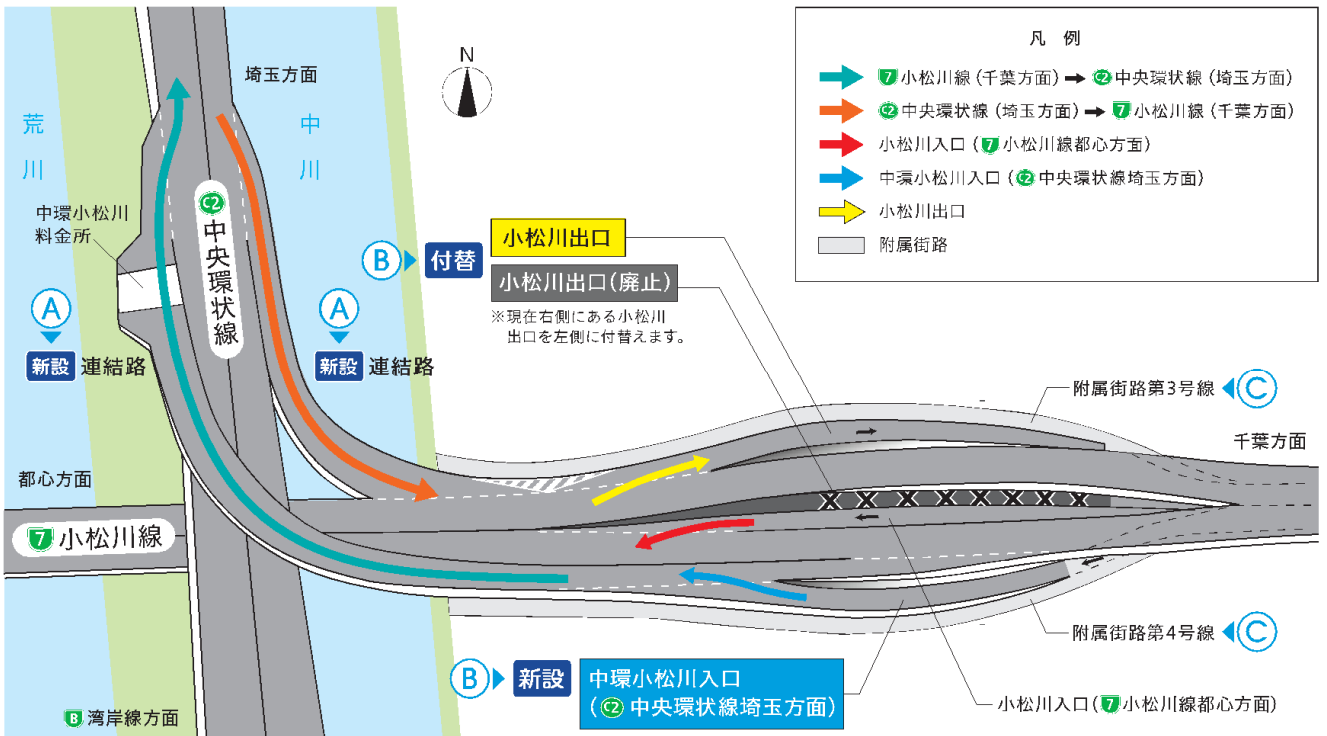
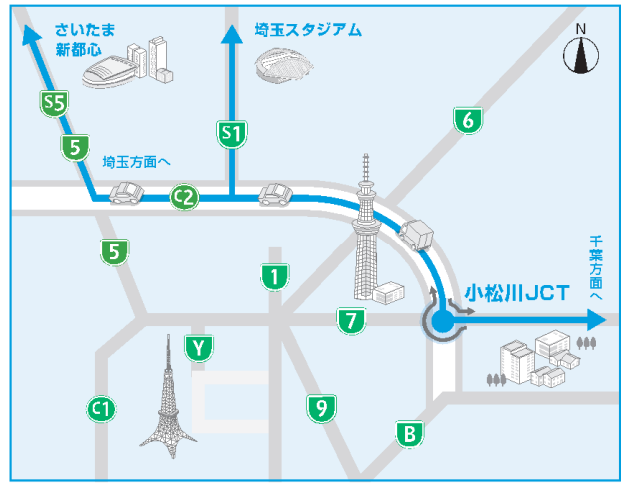


## 小松川 JCT の概要

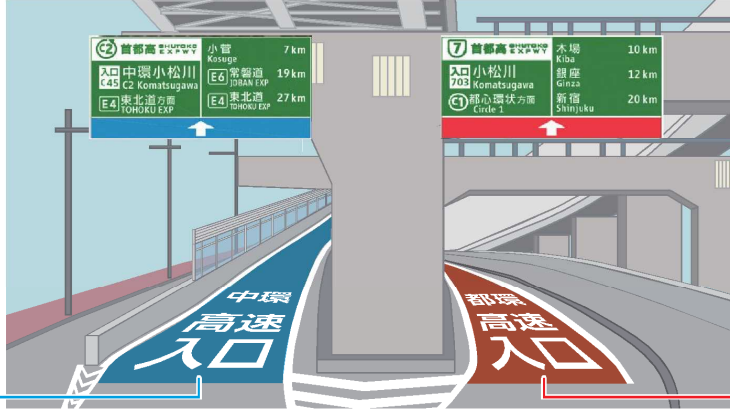
- A **②** 中央環状線の埼玉方面と **7** 小松川線の千葉方面を結ぶ連結路を設置します。
- B **②** 中央環状線（埼玉方面）の利用が可能となるよう、既設の小松川入口（**7** 小松川線 上り・都心方面）の隣に、中環小松川入口（**②** 中央環状線内回り・埼玉方面）を新設します。また、既設の小松川出口を、**7** 小松川線の進行方向右側から左側に付替えます。
- C これらの整備に伴い、**7** 小松川線沿道の附属街路第3号線、第4号線の道路の幅も広げます。



■入口のご利用案内

【完成イメージ】

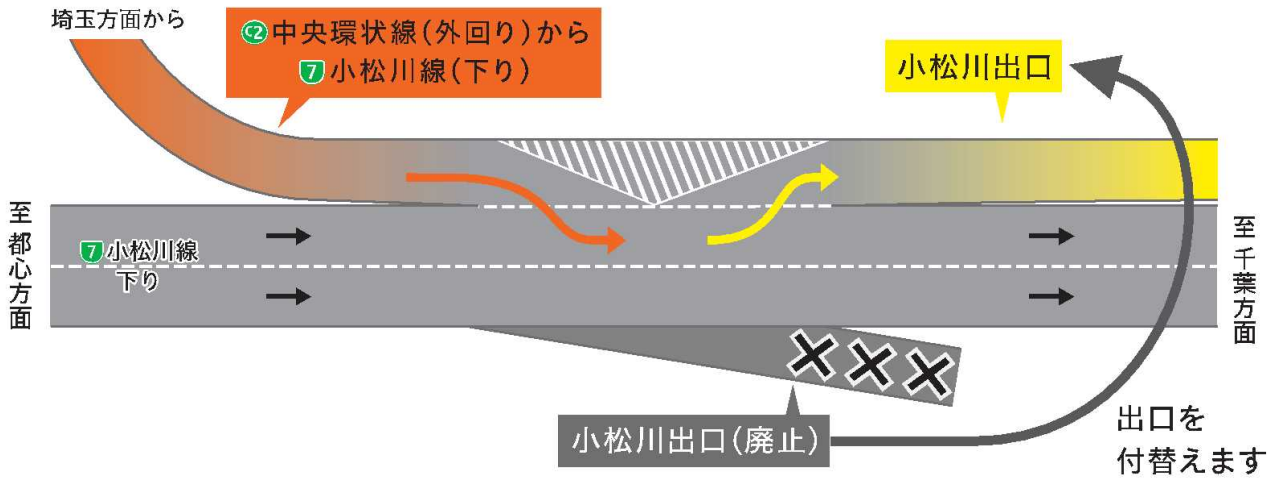
② 中央環状線  
(埼玉方面)には新設の  
中環小松川入口を  
ご利用下さい。



⑦ 小松川線  
(都心方面)には  
既設の小松川入口を  
ご利用下さい。

※標識等は実際と異なる場合があります。

■出口のご利用案内



ここが  
**MIRAI  
WAY**

1

ルート選択の幅が広がります。

### 混雑時にルート選択が可能

交通量の多い①都心環状線を通らずに、⑤池袋線などにアクセスが可能となります。

### ②中央環状線の機能が向上

①都心環状線・③外環道で、事故などの突発事象が発生しても、②中央環状線を経由して常磐道や東北道にアクセスが可能となります(①都環、②中環、③外環によるトリプルネットワークからルート選択が可能)。



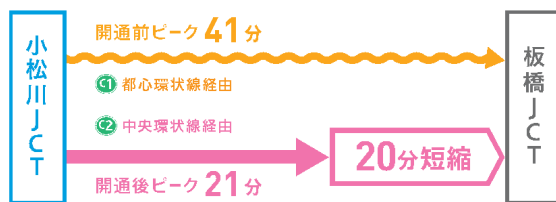
ここが  
**MIRAI  
WAY**

2

②中央環状線へのアクセス性が向上し、所要時間が短縮します。

### 埼玉方面↔千葉方面の所要時間が短縮

小松川ジャンクションの新設により、⑦小松川線やその周辺地域から②中央環状線へのアクセス性が向上します。例えば、さいたま新都心方面へ向かう際に、②中央環状線経由で通行することが可能となり、所要時間が短縮します。






開通前・後ともにETC2.0プローブデータ(2018年10月)  
平日ピーク時(7時台)平均所要時間より算出



## 周辺道路の混雑の回避・緩和や アクセス圏域の拡大にも寄与します。

### 周辺道路の混雑の回避・緩和

小松川・一之江入口周辺から②中央環状線（埼玉方向）にアクセスする場合、これまでは一般道を通って平井大橋入口を利用する必要がありました。小松川ジャンクションの開通後は、中環小松川入口や一之江入口からアクセスできることにより、交通の転換による一般道の混雑緩和も期待できます。

凡例	 主要渋滞区間*
	 現在のルート（一般道路経由）
	 ジャンクション開通後のルート

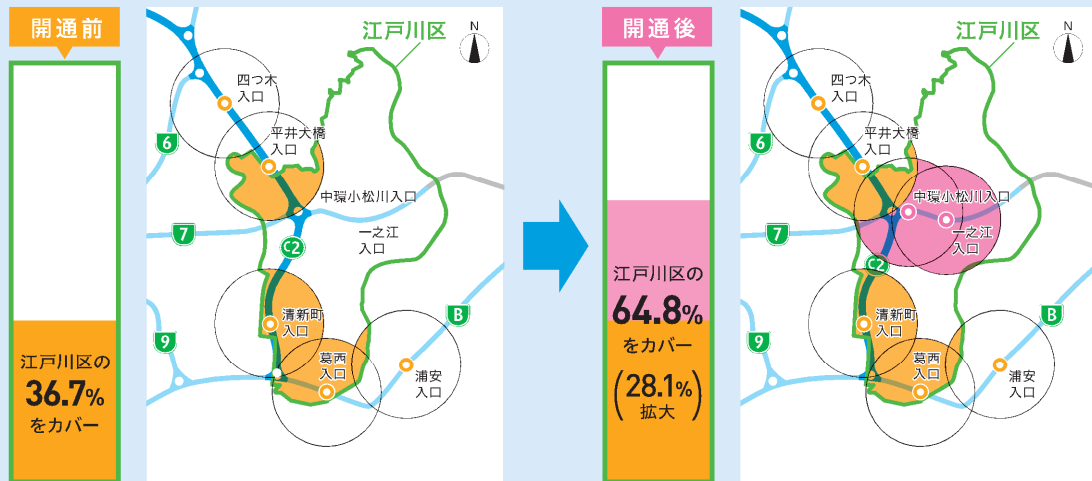


※出典：2012年首都圏の主要渋滞箇所の特定結果（首都圏渋滞ボトルネック対策協議会（2013年1月））

### ② 埼玉方面への入口アクセス圏域の拡大

小松川ジャンクションが開通すると、②中央環状線（埼玉方向）への入口アクセス圏域が江戸川区において約3割拡大します\*。周辺地域から②中央環状線（埼玉方面）へのアクセスが、さらに便利になります。

#### 江戸川区の②中央環状線（埼玉方面）入口アクセス圏域の変化



※入口アクセス圏域を半径2km範囲とした場合。

# 小松川 JCT の工事状況写真

(2019年7月時点)

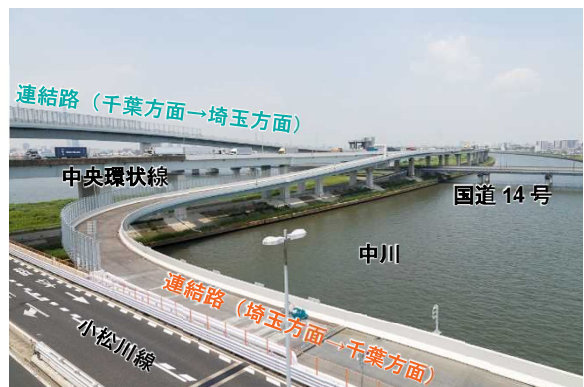
① 小松川 JCT 全景



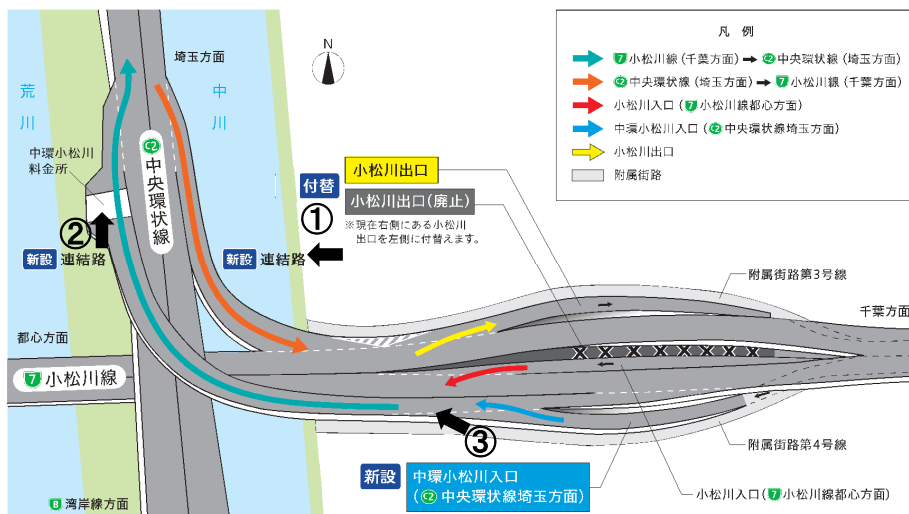
② 中環小松川料金所 (新設)



③ 小松川 JCT 連絡路



## 位置図





## 渋谷入口（下り）の概要

- ③ 渋谷線の渋谷駅東口付近に、いよいよ渋谷入口（下り）が誕生します。  
これにより、渋谷駅周辺・六本木エリアから郊外方向へのアクセス性が向上します。  
新たな渋谷入口（下り）から大橋ジャンクションを経由して
- ② 中央環状線へのアクセスが可能となります。



※標識等は実際と異なる場合があります。



① 渋谷・六本木等から首都高が便利

これまで③渋谷線の郊外方向入口は池尻入口しかありませんでした。新たに渋谷入口(下り)が開通することで、渋谷や六本木等から首都高へアクセスしやすくなります。

② 中央環状線にもアクセス可能

渋谷入口(下り)からは郊外方向だけでなく大橋ジャンクションを経由して②中央環状線にもアクセスが可能となります。



所要時間の短縮に期待！

渋谷駅周辺では、交通集中による渋滞が深夜まで続くこともあります。その渋滞を避けて首都高にアクセスできるようになれば、所要時間の短縮が期待できます。

タクシー事業者からの声

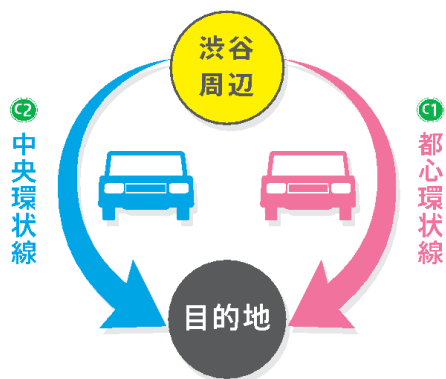


② 中央環状線と① 都心環状線のルート選択が可能

渋谷入口（下り）が開通すると、渋谷駅周辺から②湾岸線方面や埼玉方面へは②中央環状線と①都心環状線のルート選択が可能になります。事故や交通集中時の混雑を回避することで、所要時間の短縮にもつながります。

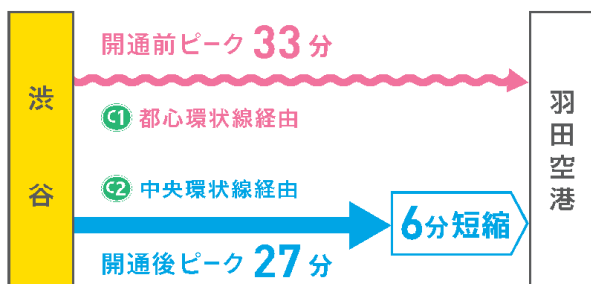


ルート選択が可能！



渋谷入口(下り)開通により  
混雑状況に応じたルート選択が可能

渋谷から羽田空港までの所要時間が短縮！



① 都心環状線経由：③渋谷入口(上り)から⑧空港中央出口までの所要時間  
② 中央環状線経由：③渋谷入口(下り)から⑧空港中央出口までの所要時間  
開通前・後ともにETC2.0プローブデータ（2018年10月）平日ピーク時（18時台）  
平均所要時間より算出

所要時間の短縮・定時性の向上に期待！

現在、渋谷駅からは羽田をはじめ多くの高速バスが運行しております。渋谷入口（下り）が開通し、混雑が緩和、渋滞が減少することで、所要時間の短縮、定時性の向上に期待しています。

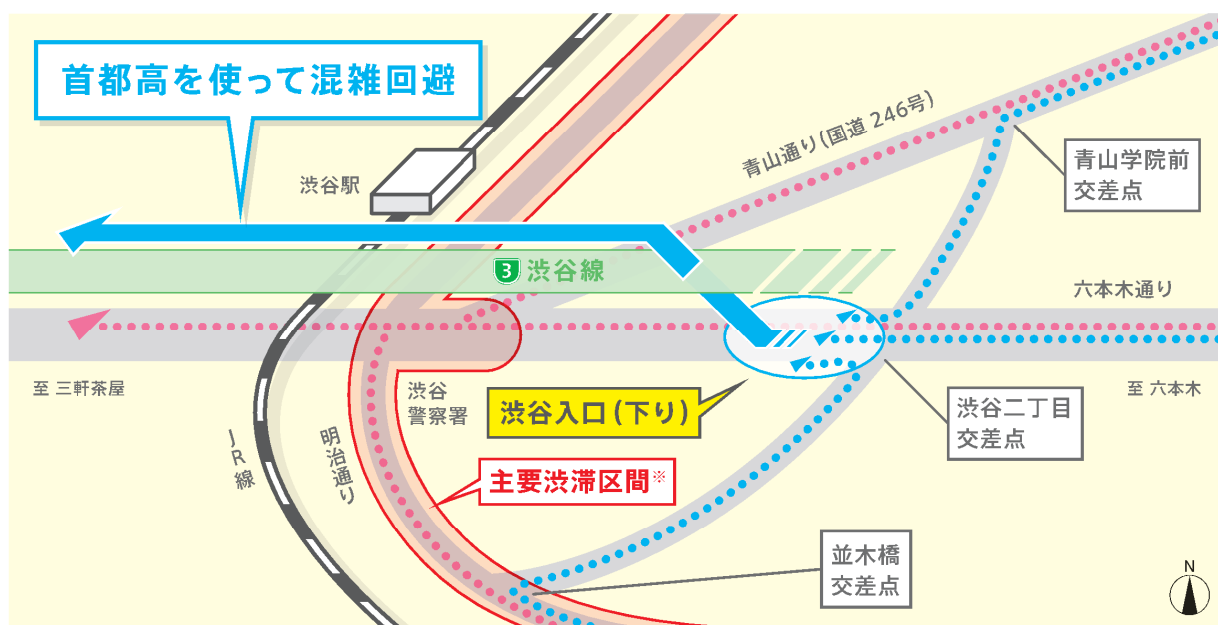
高速バス事業者からの声





混雑回避・緩和

渋谷駅周辺は、青山通り(国道246号)と六本木通り・明治通りが交差し、交通が集中しているため慢性的に混雑しています。渋谷入口(下り)を利用することで、周辺道路の混雑を回避することができ、所要時間の短縮が図られるとともに周辺道路の混雑緩和にも寄与します。



※出典：2012年首都圏の主要渋滞箇所の特定結果（首都圏渋滞ボトルネック対策協議会（2013年1月））

渋谷駅では路線バスの利用者数が多く、夕方の混雑時で運行本数は1時間当たり約140本※に及びます。渋谷入口(下り)が開通することで、渋谷駅周辺の一般道から首都高へ交通が転換され、バスの定時性向上も期待されます。

混雑する六本木通り



※渋谷駅の路線バス運行本数 17時台合計(2019年4月首都高速道路(株)調べ)

一般道の混雑緩和に期待!

多くの路線バスが運行する渋谷駅では、混雑による運行時間の遅れが課題となっています。交通分散による混雑緩和、それに伴う路線バスの定時性向上に期待しています。

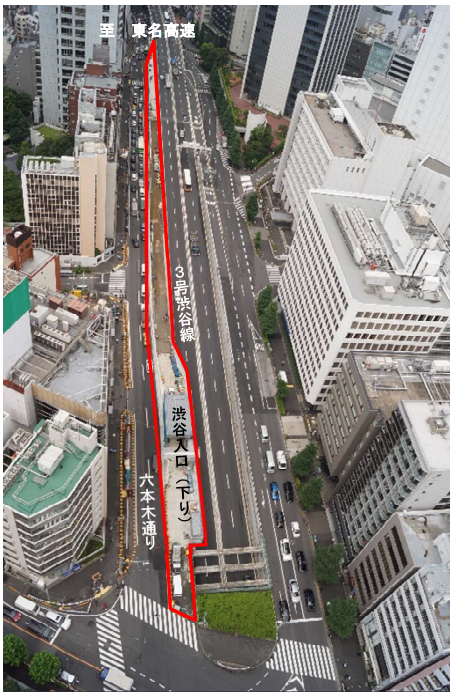
路線バス事業者からの声



# 渋谷入口（下り）の工事状況写真

(2019年7月時点)

① 渋谷入口（下り）全景



② 新設料金所付近



## 位置図

